

無電柱化事業の進捗状況について

1 主な路線の進捗状況

中野区無電柱化推進計画（令和元年11月策定）において、弥生町三丁目周辺地区で無電柱化優先整備路線及び今後に無電柱化整備すべき路線に位置づけている以下の避難道路について、無電柱化事業の進捗状況を報告する。

（1）避難道路1号について

弥生町三丁目周辺地区避難道路1号は、公益財団法人東京都道路整備保全公社と道路拡幅及び電線共同溝の整備の委託に関する施行協定に基づき、現在、電線共同溝詳細設計を順調に進めている。

（2）避難道路2号について

区と東京電力パワーグリッド株式会社及び東電タウンプランニング株式会社の三者による協定事業として無電柱化を推進している弥生町三丁目周辺地区避難道路2号（以下「弥生2号」という。）は、現在、電線共同溝の本体工事及び電力引込管・連系管工事を進めている。

弥生2号における電線共同溝の本体工事及び電力引込管・連系管工事は、道路幅員が限られる上、住宅が密集していることから、ライフラインやこれの供給管が輻輳しており、工事車両や材料の搬入、施工方法等を含め難易度が高く特殊性があり、事業費の増加が見込まれる。

来年度以降は、通信引込管・連系管工事、地上の電線や電柱の撤去、最終的に舗装工事を実施する予定である。

（3）避難道路7号について

弥生町三丁目周辺地区避難道路7号（以下「弥生7号」という。）は、東日本電信電話株式会社（以下「NTT」という。）及びエヌ・ティ・ティ・インフラネット株式会社（以下「NTTInf」という。）の設備を活用した電線共同溝工事等を実施するため、令和4年3月8日付、区とNTT及びNTTInfの三者で、基本協定を締結した。今年度は、基本協定に基づき、NTTInfとの協定事業により、電線共同溝工事等に係る調査設計を進めている。

弥生7号における設計の進捗に伴い、電線共同溝に必要な特殊な柵の設置数の増加により試掘調査が必要な箇所数が増加し、事業費の増加及び試掘調査に伴う設計工期

の延伸が見込まれる。

2 弥生こぶし公園の再開時期について

弥生2号沿道の弥生こぶし公園については、園内へ電線共同溝設置に係る地上機器及び関連施設の設置工事を行うため閉鎖しており、現在、同公園の施設復旧に向けた設計を進めている。今後は、復旧工事を行い、令和5年3月までに再開する。

位置図

中野区全体図



弥生町三丁目周辺地区

